

# いしかわ 県薬レポート

2006、 1 54

編集発行  
金沢市広岡町イ25 10  
(石川県薬事センター内)  
社団法人 石川県薬剤師会  
会長 徳久 和夫

## 目 次



三浦 智子 画

- 年頭所感  
徳久 和夫..... 2
- 新年ご挨拶  
中西 敏夫..... 3
- 新年を迎えて  
藤井 基之..... 4
- 薬学教育における調剤は...  
院瀬見義弘..... 5
- 実務実習指導者研修会  
第1回認定実務実習指導薬剤師  
養成ワークショップについて  
金沢社会保険病院  
森戸 敏志... 8
- 人生の目的 薬学6年制のスタート  
にあたり  
石川県薬剤師会 中森 慶滋... 9
- 薬局薬剤師グレードアップ講座...13
- 第45回北陸信越薬剤師大会  
第38回北陸信越薬剤師学術大会...16



## 年 頭 所 感

社団法人 石川県薬剤師会  
会 長 徳 久 和 夫

明けましてお目出度うございます。

小泉さんの思わぬ大勝で、期待と不安のない交ぜた複雑な心境で迎えた新年です。分業率は全国平均では60%に迫る勢いですが、一方では分業頭打ちの悲観論も聞こえてきます。積年の思いが叶った薬学6年制も新設校の筍生する風景を見せつけられると、これまでの薬剤師教育はなんだっただろうかと首を傾けたくになります。

ふりかえって本県の場合、受け取り率は年度目標の30%を超えたばかりではなく、請求率においては平成17年3月度実績98.1%とトップファイブ入り(第5位)を果たしました。「面分業」を合い言葉に長年にわたり地域に立脚した薬剤師職能の確立を目指して医薬分業を推進してきた会員諸氏の不断の努力の成果であることを心から嬉しく思います。

本年は、医療費の削減と評価の見直し、医療法の改訂、薬事法の改正などなど医療並びに薬事に関する法案の改正が目白押しです。どれ一つとってみても薬剤師職能と薬局機能に無関係のものはありません。

私たち薬剤師に対する国民の評価(価値観)は大きく変わろうとしています。もし私たちが従来の視座にとどまって躊躇するならば、暗雲たれ込めた渓谷へ踏み込むことを余儀なくされるでしょう。しかし、職をあげて行く手を見据え、勇気ある一步を踏み出すならば、荒れ野の先に緑なす平原を望むことができるでしょう。

本会はこの状況のくることを十分に承知し、かねてより「かかりつけ薬局・薬剤師」の定着を目標として諸施策を多角的、改革的に進めて参りました。基本的な考え方にはなんらの迷いもありません。さらに本年は、あらたな取り組みを展開して参ります。薬剤師の原点をわすれず、しかも県民・地域住民のあらたな要請に応えるために可能な限りの前進を続けます。

本年は《戌年》。渋谷駅頭の忠犬八子公にはなりたくありません。南極に取り残されながら極限の環境の中を見事に生き抜き生命の強さと尊厳を教えてくれたジローに学びたいものです。

(平成18年1月元旦)



## 新 年 ご 挨拶

社団法人 日本薬剤師会

会 長 中 西 敏 夫

明けましておめでとうございます。本年もよろしく願い申し上げます。

本会では、今、薬学教育6年制への対応、医薬品販売制度の見直し、医療提供体制の改革そして調剤報酬改定の4項目を当面の重要課題として取り組んでおります。

いよいよ本年4月には薬剤師養成のための薬学6年制の第1期生が入学します。この1期生が5年生となる平成22年度からは、病院及び薬局において長期実務実習が開始されますが、毎年1万名を超えると見込まれる実務実習生を円滑に受入れられるよう、本会では指導薬剤師の養成等体制整備につき、関係機関とともに拡充していく所存です。都道府県薬剤師会並びに関係会員におかれましては特段のご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

一般用医薬品の販売制度の在り方については、一昨年に厚生労働省に検討部会が設置され、審議が重ねられてまいりましたが、その報告に基づき薬事法等所要の改正が行われることとなります。薬局・薬剤師は国民の健康の維持・増進に必要な薬剤を安全かつ有効に国民・患者に供給するとい

う使命を再認識し、今後の業務においてその職責を果たしていただきたいと存じます。

医療提供体制の改革については、厚生労働省社会保障審議会医療部会において第5次医療法改正に向けた見直し検討が行われ、薬局については医療提供施設として位置づけられる見通しとなりました。調剤報酬体系とも密接に関連してまいりますが、在宅医療や医療安全の推進、服薬指導の充実等国民・患者の理解と信頼を得られるようご対応をお願いする次第です。

なお、本年は、10月に福井県で第39回学術大会が、また11月には神奈川県横浜市にて、日本では26年ぶりとなる第21回アジア薬剤師会連合学術大会(FAPA2006)が開催されます。両大会へ数多くの会員諸兄弟のご参加を期待しております。

厳しい環境の中ではありますが、皆様の益々のご繁栄とご健康をご祈念申し上げますとともに、今後とも本会事業にご理解とご支援をいただきますようお願い申し上げます。新年のご挨拶といたします。



## 新年を迎えて

参議院議員

藤 井 基 之

明けましておめでとうございます。

本年もよろしく願い申し上げます。

さて、昨年の国会は郵政民営化で明け暮れましたが、今年は、4月の診療報酬・調剤報酬改定も含め、どうやら、「医療制度改革国会」となりそうです。昨年10月、厚生労働省が「医療制度構造改革試案」をまとめ、医療保険制度の改革と医療費の適正化対策を発表しました。医療制度改革は、急速な少子高齢化によって国民医療費が年々増高を続けて行く中で、国民の負担を適切な範囲にとどめ、かつ、医療サービスの質の向上を図り、国民皆保険を守る、という大変難しい課題です。

厚労省の試案では、かねてから議論が続けられて来た医療制度改革の3本柱、75歳以上の高齢者を対象とした新しい医療保険制度を作る、保険者を都道府県を単位として統合・再編し、保険者の強化を図る、診療報酬・調剤報酬体系を見直す、こと等を提案しています。

また、医療費適正化対策として、生活習慣病予防対策の推進、在宅医療の推進、それらを推進するための地域医療提供施設等の連携強化、などを提案しています。

このような提案に対し、様々な意見があり、どのような新しい医療体制を創設するか、さらに議論を進めなければなりません。

一方、私は、生活習慣病予防、在宅医療の推進等の分野では、薬剤師、薬局は、大変大きな役割を果たすことができるのでは

ないかと考えています。生活習慣病の典型である糖尿病の患者さんや糖尿病予備軍と言われる人たちの健康管理や生活習慣に関するアドバイスをを行う場所としては、住民の最も身近な医療施設である薬局が最もふさわしいと言えるでしょう。一方、病院でも、糖尿病の患者さんに対する療養指導のチームに医師や栄養士とともに薬剤師も参加しています。

また、在宅医療では、試案は、病院、診療所、薬局等の施設が連携を密にして、地域に自己完結医療体制を作り、在院から在宅まで一貫した医療の流れを作るとしています。そのような地域連携の輪の中での薬剤師、薬局の積極的な活動を期待したいと思います。特に、がん末期医療の患者さんの在宅医療には、麻薬の管理など薬局の係りが不可欠です。

さらには、国民が、大衆薬を通して街の薬局を身近な健康や病気についての相談の場としていることは、日本薬剤師会などの調査でも明らかです。

私は、医療制度改革は、薬剤師の可能性を広げ、一層の飛躍を遂げるよい機会となる可能性を持っていることを強く感じます。

本年4月には、いよいよ薬剤師教育6年制も始まります。薬剤師が、21世紀の国民医療や健康長寿社会づくりの中核となって活躍するために、何が必要か、私も考えてまいりたいと思います。

本年が、皆様にとって発展、ご繁栄の年となりますようお祈り申し上げます。



## 薬学教育における調剤は...



院瀬見 義 弘

いま薬剤師である皆様方は薬剤師とは何かと深く考えたことはあるでしょうか。

薬剤師の剤をとれば薬師で薬師瑠璃光如来のことである。白鳳や天平時代の古仏を除けば、除病安楽を大願とする薬師如来の左手には薬壺を持つことが多い。なかでも花の寺として名高い京都勝持寺の薬師如来は、その右手は掌を下に向け第一指と第二指を捻ずる特異な形で、それがあたかも薬壺から薬を取り出すかのように見える。この薬師に薬剤師の原姿を見出せるように思えてならない。

「剤」とは広辞苑によれば、「調合した薬」とある。それはつまり調剤であり、薬剤師の三文字はその職務内容をすべて言い表していることになる。<sup>1)</sup>

分業率が50%を超え、平成16年末の厚労省薬剤師調査による「薬局および病院に従事する薬剤師」の構成割合が67.1%もの高率になった。それだけ調剤に従事する薬剤師が増加していることを示しているのである。

しかし、そんな状況下でも依然として調剤を軽んずる傾向は否めないように思う。

薬剤業務の中で服薬指導が脚光を浴び、

軌道に乗り始めた十数年前のことである。

公の場で、某大学教授が『調剤は嫌いだが、服薬指導に大変関心を持つ学生が多くなっている。こんな学生を積極的に採用して欲しい』と発言した。これに即座に某大学病院薬剤部長は『調剤のできない学生は現場には要りません、役に立ちませんから』とピシャリ応答した。私は思わず大拍手をした。あまりに強く手を叩きすぎて、腕時計のバンドがはずれてしまったのを今でも鮮明に覚えている。現場に対する理解が不十分なのもさることながら、これほど薬学教育の中で調剤が軽視されてきているのに啞然とした。

堀岡正義氏は、医師の任務である「医療」は限りなく大きく、薬物療法も医療の一部であり、「医療」という言葉は抽象的である。これに対して薬剤師の主務のひとつである「調剤」は具体的な印象を受ける。また、「調剤」は薬学を専攻した薬剤師にとって最も重要な職能であるから、もっと抽象的、概念的に考えるべきであると、述べている。<sup>2)</sup>

そしてまた「調剤に薬学の広範な学問技術が必要なことから、調剤は薬学諸学の総

合である。新しい概念に基づく調剤学の発展は、医療の現場にある薬剤師の努力いかにかかっている」とも。

ところが現在、国立系では調剤学の講義さえない大学もあるようである。一方、北陸大学では3年次で調剤学(宮本教授)の講義のほか、医療薬学の講義のなかで徳久客員教授が薬局での調剤の実際、院瀬見が病院での調剤の実際を担当している。内容に何度も重複する点があることを懸念してジレンマを感じたことがあった。しかし、それぞれの視点が異なることと、調剤の重要性を学生に認識させ印象付け、復習させる意味でも無駄ではないとの宮本教授の助言に従い、18年度からの新カリキュラムにおいてもそれぞれにこれを実施することとした。

いよいよ18年4月に入学する学生は薬学教育6年制の第一期生となる。6年間の薬学教育を履修して、国家試験に合格して薬剤師となる道を歩むのである。

この新たな薬学教育のためのカリキュラムが平成14年8月に、日本薬学会「薬学教育カリキュラムを検討する協議会」によって作成された。それは「薬学教育モデル・コアカリキュラムおよび薬学教育実務実習・卒業実習カリキュラム(案)」である。

薬学教育モデル・コアカリキュラム(案)は社会のニーズに応えることのできる薬剤師、薬学研究者の育成を目指し、知

識教育に加えて技能教育、態度教育が組み込まれたものである。さらに、基礎薬学教育科目と臨床薬学教育科目との適正なバランスをとる、実務実習、卒業実習の実習教育科目を充実させるなどが、あげられている。具体的には、

何を学ぶかを学生がすぐに理解できるように、従来の「学」という表現を避け、平易な表現を採用した。

従来の講座単位あるいは教官個々による個別の授業内容とせず、関連分野を統合的に整理し、内容を理解しやすいカリキュラムとした。

知識偏重の内容でなく、技能、態度ともにバランスよく学べるよう配慮した。

ことである。

そのうえ、A全学年を通して：ヒューマニズムについて学ぶの項では、(2)医療の担い手の心構えのなかには、コミュニケーション、チームワークなどが挿入されたのは医療の現状を加味されたものとして高く評価してよい。調剤に関連する服薬指導を実施する上で欠かせないコミュニケーションの必要性については、機会あるごとに言及してきたとおり、質の高い医療を行っていくためには極めて重要なところである。3)4)5)6)

さらに、C薬学専門教育の社会と薬学の項に、コミュニティファーマシとして、地

域薬局のあり方と業務を理解するために組み込まれている。

以上のような経緯によって、従来の薬物学や薬化学といった名称も姿を消したと同時に調剤学も当然見当たらない。しかも調剤そのものは、C薬学専門教育の部門に入っていないことに若干の疑問は残る。D実務実習教育の項のD1「病院・薬局に行く前に」の(1)「処方せんと調剤」で初めて調剤がでてくる。そしてD2「病院・薬局で学ぶ」の項では「本実習は、当該施設の薬剤師の指導、監督の下に実施する。」とされている。どちらかといえば、調剤に関しては技能、態度も必然的に伴ってくることもあって、臨床現場にかなりの部分が委任されたと考えていいのかもしれない。

それだけに、薬局・病院実習施設での調剤に関する学生への教育が、いま以上に極めて重要となることを十分認識しておかなくてはならない。

医師に良質な医療の提供が望まれている折、医療の担い手としての薬剤師にとってのそれは質の高い調剤を提供することにはほかならない。そのためには、いま現場にいる薬剤師が調剤に関してのさらなる見識を重ねるために、「調剤学」の成書を読み直した上、決して調剤を軽視する薬剤師であってはならないし、またそんな薬剤師を養成してはならない。調剤を疎かにすれば足元から崩壊し、薬剤師の将来もないことを

肝に命ずるべきであろう。

- 1) 院瀬見義弘：JJSHR(日病薬誌)  
VOL.23, No.5(1987)
- 2) 堀岡正義：調剤学総論  
改訂7版(2005.7)
- 3) 院瀬見義弘：石川病薬ニュース  
No.81(1996)
- 4) 院瀬見義弘：石川病薬ニュース  
No.89(1998)
- 5) 院瀬見義弘：石川病薬ニュース  
No.93(1999)
- 6) 院瀬見義弘：石川病薬ニュース  
No.105(2002)



## 実務実習指導者研修会

## 第1回 認定実務実習指導薬剤師養成 ワークショップについて

金沢社会保険病院 薬剤部 森戸敏志

平成18年度から薬学6年制が開始されます。その中で最も重要視されているのは、薬剤師研修の充実であり、必修化された6ヶ月間の長期実務実習(事前学習1ヶ月、病院実習2.5ヶ月、薬局実習2.5ヶ月)とされています。平成22年より開始され、実習を受ける学生の数は1万2千人を超えと言われています。これだけの数の学生を、長期間に渡って受け入れることは、病院や薬局にとって初めての事であり、実習内容の質の均一化がこれまで以上に必要とされます。この長期実務実習が開始となるまでに、学生を指導する実務薬剤師が必要とされ、厚生労働省の支援のもと、薬剤師を養成する研修事業が実施されることになりました。その一環として開催されたのが、今回私が参加させていただいた標記ワークショップです。

このワークショップは、二日間に渡るグループワーク中心の研修会で、47名の薬局薬剤師、25名の病院薬剤師及び9名の薬系大学教員の計81名が全国各地から集まりました。グループワークは9名の小グループで行い、少人数での議論を通して教育手法を学び、一定の時間内にカリキュラムプランニングを行うものでした。私のグループに課せられたテーマは、「事前学習におけ

る医療倫理と薬剤師」でした。この難しいテーマを学生が修得するには、どうすればよいかを議論する中で、教育者側に立つことの難しさを私は実感しました。

学生に学んでもらうためには、まず教育者側である薬剤師が目標を立て、具体的な方法(方略)を掲げる必要があります。さらに、学生達の学習達成度を知識・技能・態度の面から評価すること、教育者側が掲げた目標や方略の設定が正しかったかどうかを評価することは、さらなる高度な学習につながると考えられます。また、これらの評価を、どの時期に、誰が、どのように行うのが適切であるかについても議論しました。

これまで、実習内容について大学側等へ意見を求めたことは、ほとんどありませんでした。今後は、より充実した実習の実現のために、大学を含めた多方面からの意見を積極的に取り入れ、お互いにフィードバックする必要があるのかもしれない。

今回のワークショップでは、教育を「学習者の行動(知識・技能・態度)に価値ある変化をもたらすこと」と捉えており、「学習者だけでなく指導者側も場合によっては価値ある変化をし、共に育つのが教育(=共育)である」という話が印象的でした。



## 実務実習指導者研修会

## ■ 人生の目的 ■ 薬学6年制のスタートにあたり ■

石川県薬剤師会 中 森 慶 滋

薬学部の修業年限が六年に延長された。まず学校教育法が改正され、次に参議院で先決を行うという離れ業で薬剤師法一部改正案が成立した。ただしこれには付帯決議がありそこには薬剤師国家試験受験資格者は、六年の教育を受けたものと四年の教育を受け規定の教育(約三年ほど)を受けたものには受験資格を与えるという文言が経過措置ながら付け加えられた。

125年前に東京大学医学部に製薬学科が設立されて以来、薬学部の教育は薬剤師養成よりも研究者養成に重きが置かれてきた。実はこれは世界でも珍しいことで、裏返せば我が国においては長年医薬分業が行われず、薬剤師という職業が医師に比べ魅力のないものであり続けたことに起因している。そのため薬学部が薬学を中心としたアカデミックな研究に走り続けたとも考えられる。そのため薬学教育の修業年限を延長する必要はないという意見が長年支配的であった。今回の年限延長の引き金には、医薬分業が推進し薬剤師業務が拡大したことで薬物治療にかかわる薬剤師の領域が拡大するという社会のニーズから薬剤師に医療の担い手として、より活躍してほしいと

されたことが要因であろう。また他の先進諸国に比べ薬剤師教育が遅れているという認識があった事も事実である。

一方、大学側は研究中心の教育研究が大切だと脈々とその精神が引き継がれてきているため、薬剤師養成教育に馴染まない大学がこの6年制に対して批判的なことも当然である。実際に、『薬学』という学問領域が存在し、長年にわたり社会へ貢献し、さらに優秀な人材を産・官・学に輩出してきた。そこで、文部科学省は創薬研究や生命薬学の研究も極めて大切であるということから、薬学部に研究者養成の4年制の学科も経過措置ながら積極的に残すということになった。このことは、世界にも類のない薬学の教育・研究のシステムをこれからも大切に守り続け、薬学研究の分野で世界をリードしていく上で賢明な選択であったとも考えられる。

海外では薬学教育はどうなっているのだろうか。ここでフランスに例をとってみよう。

.....参考インターネットより

フランスには、59,000人の薬剤師が存在

し、22,500件の調剤薬局がある。薬剤師の就労形態を見ると、ほぼ半数の46%が調剤薬局薬剤師であり、病院薬剤師は僅か6.5%のみとなっている。その他で、製薬企業薬剤師が圧倒的多数を占め、研究所、臨床検査ラボ薬剤師などがある。

薬剤師になるためには、町の開業調剤薬局薬剤師と、研究・教育・臨床を行う公立病院薬剤師とでは、その履修年数も大きく異なり、卒前・卒後教育期間は前者が6年間、または後者が9年間である。

#### 薬学部教育サイクル

第1サイクル課程：期間2年間、第一学年修了時、選抜コンクールがあり、この厳しい振り分けコンクールにパスした者（進級許可学生数は、毎年、政府により定員数が決められる。2000年の受験者は、9,000人、定員数は、2,250人であった。）にのみ、第二学年進級が認められる。認められたものは、町の調剤薬局で2ヶ月間の実習が義務とされている。

第2サイクル課程：期間2年間、理論のほかに、調剤準備等の実技実習が開始されるこの課程で次の第3サイクル課程への進路方向を定め、科目を選択する必要がある、この後、第5学年進級の前に、インターン国家選抜コンクールを受験し、進路を決める。

第3サイクル：進路により、ロング・サ

イクル(4年)と、ショート・サイクル(1年)に分かれる。第5学年AHU(Annee Hospitalo-Universitaire)は、両サイクル選択学生ともに共通で、ハーフタイムの大学病院勤務がある。ショート・サイクル選択者は、この後、第6学年で調剤薬局・産業薬剤師課程を修了後、ドクトラ論文を書き、薬剤師国家免許を取得する。ロング・サイクル選択者は、更に4年間の第3サイクルを経て、論文を書き、専門薬剤師国家免許を取得する。大学薬剤師、公立病院薬剤師、研究所薬剤師には、この免許が必要となる。

日本でも今年から入学する薬学部生は6年間のカリキュラムをこなしていくことになる。大きな違いは実務実習の期間が5ヶ月間設けられたことである。病院で2.5ヶ月、薬局で2.5ヶ月の実務実習が課せられている。ここで新しい点なのは我々開局薬剤師も大学の教員と同じように教育に携わるということである。これまでも薬学部の4年生を受け入れてきたわけだが、それは日本薬剤師会が認定する実習生指導薬剤師という資格のもと行われてきた。しかし今後6年制の学生を受け入れるにあたり「認定実務実習指導薬剤師」を日本薬剤師研修センターが養成し認定することになる。そのためにはワークショップと講習会を受講する必要がある。

前置きが長くなってしまったが6月25日と26日、僕は認定実務実習指導薬剤師養成ワークショップを受けに行ってきた。会場は多摩の山の中の丸紅多摩センター研修所で行われた。山の中とはいえ現在は目を見張るほどの開発がなされていて、そこには美しい住宅地が広がっていた。東京薬科大学は会場のすぐそばにあり、歩いていけるほどの距離であった。

ワークショップが開催される前日の夜11:30ごろ丸紅研修センターについた。シャワーを浴び、ベッドに横になり携帯電話のMP3からビルエバンスのピアノトリオを流す。気がつくとうぐっすり眠っていた。朝、食堂にでかけ同じテーブルになった人と出身を語り合う。栃木県から来たそうだ。

ワークショップは朝の8:30から始まった。参加者は三つのチームに分けられ、そのチームをさらに9名ずつのグループに分けた。1チームには三つのグループが配置された。我々のチームは薬局薬剤師6名、病院薬剤師2名、大学から薬学実習担当の教授が1名であった。3グループが車座に座り自己紹介を行ったあと、これからのワークショップについて説明が行われた。

その後各グループが小部屋へと別れワークショップがスタートした。課題が与えられ、それについてディスカッションを行うのであるが、小部屋に集まった9名は誰も

なにも話そうとしない、どうなることやらと思っていた時に最年長と思われる病院薬剤師の先生が、「では私から意見を申しませう」といいディスカッションは始まった。この緊張感は入学したての学校の教室に入った時のようで、初々しくもあり微妙な感じが心地よかった。その後二日間にわたリさまざまな課題に対して討論を行っていくのであるが、昼食や懇親会などでお互いの姿が見えてくるにつれグループはまとまっていった。他のグループとの比較もされるため、グループでのディスカッションは他のグループを意識しながら進むことになる。9名の小グループはさらに三つに分けられ、課題ごと三人で、司会・書記・発表を担当し行った。当時の様子をその後提出した報告書から抜粋しよう。

2日目の朝の集合時に、昨夜作成した印象記を提出する。その後第1日目の講評をタスクフォースの先生からいただいた後、教育評価について講義があった。論述試験や口答試験などの教育評価方法、測定しようとする行動の違いによる評価方法とTaxonomyとの関係など興味深い内容が続く。講義終了後、各小グループに別れ討議が行われた。ちょうど1日前の同じ頃、初めて出会ったグループのメンバーたちがテーブルを囲むと緊張感がピーンと張り詰めてきた。相手のことは全く分からないため、どのように自分がその中に溶け込めばよいか

戸惑っているまま SGD は始まったのであったが、2日目ともなると和やかな雰囲気 が漂うようになる。それまでの休憩時間や 研修第1日目終了後の懇親会などでの自己 紹介や、お互いの苦労話などを通して気心 が知れてきたことがこのような雰囲気を作り 出したのだと感じる。よく観察してみるとメンバーそれぞれがキャラクターを演じていることに気がつく。リードするものフ ォローするもの。さまざまな立場や地域 性、職域の違いを通して意見を的確に出す ようになっている。その中でお互いの意見を 尊重し理解しようと意見が集約していく。つまりグループが有機的に機能した ののである。昨日の最後に行った SGD で のまとめが予定時間をオーバーして、他の グループを待たせてしまうという失態を犯 したために、時間配分を考え書記の筆記が 間に合わなくなると何人かが手伝い仕上げ ることに専念する。そこには他のグループ と競争をしているかのような側面が多少なりとも出てきたようにも感じる。つまり2 日目の朝、メンバーたちには居心地のよさを 求めて仲間意識が芽生えていたのである。

ワークショップがすべて終わりグループ は解散することになった。皆、分かれてしま うのに名残(なごり)が惜しかった。そ してこう言いあった。「またどこかで」。

短い期間であったかもしれないが、すばら しい人たちと出会えたことに喜びを感じて いた。

タクシーで駅まで出て京王線に乗り、そ の後何度か乗り換え京急羽田空港の駅に着 いた時、ふと思い出した。ワークショップ を総括したアドバイザーの先生が言った言 葉を。「人生の目的とは何か」そうそう、 先生は何と仰ったのだろうか。それまで僕 が考えていた人生の目的とは、こうであ る。

- 将来の目的を設定してそれが達成され た時に喜びを感じる。それが生きる目 的であると、考えていた。それはジョ ン・レノンの歌詞と似ているかもしれ ない

「人生とは計画を立て忙しい時に起き ることを言うんだよ。

『ビューティフル・ボーイ』

By ジョン・レノン

意識 次の計画があるからこそ人生 なんだ」

しかし先生は違う観点を僕に示してくれ た。それは目の覚める思いであった。空港 の待合ロビーで音楽を聴きながら、会場で 僕が写し取ったレポート用紙を広げた。そ こには僕がこう書いていた。

人生とは。(人生の目的)

- 自分の潜在する能力をできるだけ引き 出す。

- 他の人と好ましい人間関係を作る。
- 他の人の人生に意味のある貢献をする。

我々薬剤師が社会に貢献するということは、後進の育成にあたることも一つの目的なんだと思い知った瞬間である。その先生の声は心の奥から搾り出されているようで、一つ一つの言葉に感動を覚えた。これは僕がそう感じているだけなのかもしれないが、自分の心の奥底から出ている感情と口にされる言葉とのトーンのずれかほとんどないことを表している。そのずれがなければいほど人々に感動を与える力が大きくなる。一流の芸術家にはそんなところが

ある。コルトレーンのサクスの音色に広大に広がる全地球的な「愛」を感じるのもそういったことからなのだろう。その先生も心の琴線を震わす言葉で語ってくれた。僕はしばし涙がこみ上げてくるのを抑えるのに必死であった。人生とは自分ではない人との関係によって成り立つ。そしてそれはお互い影響を与えることで深みを増すのだ。

今回のワークショップは短期間ではあったかもしれないが、僕にさまざまな経験を重ねることができた。それはまた今後の薬剤師としての職能につながることを確信している。

## 薬局薬剤師 グレードアップ 講座がスタート

石川県薬剤師会 坂元倫子

薬局薬剤師グレードアップ講座は、薬局薬剤師リフレッシュ講座に引き続き石川県補助事業として平成17年4月より開始されております。この講座は徳久和夫会長が「薬学教育6年制による格差解消」や「実務実習指導薬剤師や認定薬剤師養成に対する予備講座」の社会的背景を踏まえ、「薬剤師は新たなる成長、これまで以上に変革



せねばならない」と募集要項(平成17年度)に述べております。会場は、毎月1回、日曜日の午後1時～4時(3時間)であり、金沢地区8回、能登地区1回、南加賀地区3回の割合にて開催されております。

平成17年度の講座内容は付表のとおりですが、医療関連の最新情報を、「分業先進国に学ぶ薬局業務」、「薬局における事故防



「止対策」, 「かかりつけ薬局の薬剤師を自ざして」では、日本薬剤師会理事の諸先生から、また実践的に役立つ、「薬剤師のための問題志向システム」, 「患者さんの視点で考えよう!、明日から変わる服薬指導」では、東京で研究所を主催されている諸先生から、疾病と薬物治療に関しては、「補完代替医療」, 「眼感染症」, 「糖尿病」, 「薬剤耐性ウイルスに対する漢方薬」等では、地元の医学部、薬学部の諸先生から、また「OTC薬」, 「インスリン製剤」では、製薬会社の諸先生からご講演をいただいております。なお、ワークショップとして、「聴覚障害者の服薬指導」も2月に小松市公会堂にて開催の予定であり、期待されます。



出席状況は、受講者数327名(平成17年12月現在)のうち、出席数は約150~220名、出席率は平均55.5%であり、若手の薬剤師が熱心に受講されております。

平成18年度の講座予定では、医薬品関連の最新情報を、日本薬剤師会の先生より、疾病と薬物治療では、がんの発生機構及びその疼痛治療等を医学部、薬学部の先生より、その他新規で、日常役に立つご講演をいただけるものと期待いたしております。



研修単位につきましては、日本薬剤師研修センターの単位認定は、各回3時間、2単位(年間24単位)となります。従来の薬局薬剤師リフレッシュ講座の継続となっております都合上、受講者より「研修認定薬剤師証」の申請書を提出していただきますと、「単位修得証明証」(平成 年 月 日~平成 年 月 日、単位)を石川県薬剤師会研修協議会から発行されます。従って研修受講シールは発行しておりませんので、ご了承下さい。また、その他の研修会発行の研修シールの色は単位及び発行年度により異なりますのでご注意下さい。これらの会場の準備に対して、各支部の方々

の惜しみないご努力と協力をいただき、心より感謝申し上げます。本講座が会員皆様にとって実りある自己の変革となりますよ

うに、ご支援を賜りますよう今後とも宜しくお願い申し上げます。

### 平成17年度薬局薬剤師グレードアップ講座

回	月	項 目	講 師	会 場
1	4 月	糖尿病の病態とAGEs 処方せん医薬品の施行	教 授 竹 内 正 義 先生 会 長 徳 久 和 夫 先生	金 沢
2	5 月	眼感染症の病態と薬物治療 コミュニケーションの実際	講 師 福 田 正 道 先生 教 授 稲 垣 美 智 子 先生	小 松
3	6 月	漢方と薬物治療 介護保険法	教 授 御 影 雅 幸 先生 課 長 青 木 範 子 先生	七 尾
4	7 月	補完代替医療の実際 ダイレクトOTC薬	教 授 鈴 木 信 孝 先生 主 事 余 村 茂 先生	金 沢
5	8 月	食品の科学的評価 個人情報保護法	教 授 太 田 富 久 先生 会 長 徳 久 和 夫 先生	金 沢
6	9 月	薬剤耐性ウイルスに対する漢方薬 インスリン製剤の事故防止対策 " "	教 授 村 山 次 哉 先生 成 瀬 武 先生 小 西 章 博 先生 田 中 孝 太 郎 先生	金 沢
7	10 月	分業先進国に学ぶ薬局業務 薬物血中濃度モニタリング(TDM)	常務理事 山 本 信 夫 先生 助 教 授 横 川 弘 一 先生	金 沢
8	11 月	薬局における事故防止対策 疑義照会を迷う時、	常務理事 井 上 章 治 先生 理 事 中 森 慶 滋 先生	小 松
9	12 月	薬剤師のための問題志向システム 明日から変わる服薬指導	所 長 吉 岡 ゆ う こ 先生 所 長 後 藤 恵 子 先生	金 沢
10	H18. 1 月	かかりつけ薬局の薬剤師を目ざして	専務理事 石 井 甲 一 先生	金 沢
11	2 月	ワークショップ 聴覚障害者の服薬指導	施 設 長 北 野 雅 子 先生	小 松
12	3 月	薬物代謝酵素の誘導と個別薬物療法 医療制度	教 授 横 井 毅 先生 会 長 徳 久 和 夫 先生	金 沢

## 第45回北陸信越薬剤師大会 第38回北陸信越薬剤師学会

### ■メインテーマ

#### 時代と社会の要請に応える薬剤師

— 信頼と自信は、安心・安全の業務から —

第45回北陸信越薬剤師大会、第38回北陸信越薬剤師学会が、平成17年11月26日(土)、27日(日)の2日間にわたって、長野市のホテル国際21で、600人以上が参加し、開催されました。大会では特別講演やブロック会長会議、学会大会では分科会ごとに一般発表、ポスター発表が行われました。なお、大会・表彰式では当県の石倉衛氏が北陸信越薬剤師会賞を受賞されました。

### 大会日程

#### 11月26日(土)

薬剤師学会大会	14 : 00 ~ 17 : 00
ポスター発表	
分科会	
第1分科会 臨床薬学分科会	
第2分科会 地域医療分科会	
第3分科会 環境衛生分科会	
薬剤師大会・表彰式	17 : 15 ~ 18 : 15
演奏会	18 : 30 ~ 18 : 50
懇親会	18 : 50 ~ 20 : 00
ブロック会長会議	20 : 00 ~ 21 : 00
ブロック女性薬剤師会議	20 : 00 ~

#### 11月27日(日)

時局講演	9 : 30 ~ 10 : 00
演 題	「今、社会から求められる薬剤師像」
講 師	参議院議員藤井基之政策秘書 渡辺 徹 氏
記念講演	10 : 00 ~ 12 : 00
演 題	「21世紀の北陸信越を考える - 危機管理の視点から - 」
講 師	ノンフィクション作家 小林 照幸 氏

### 第1分科会 臨床薬学分科会

- 当院における後発医薬品使用推進についての検討  
独立行政法人国立病院機構金沢医療センター 三井 陽二  
今回、一般名処方の推進についても考慮し、後発医薬品数130品目(10%)を目標に、特に内服薬の切替えについて検討、調査結果を薬剤委員会の資料として提出した。



- 脳疾患患者(経鼻・PEG-PTEG患者への栄養管理 - 地域医療と薬剤師について -



公立能登総合病院 杉田 尚寛  
 脳疾患患者の栄養管理・投薬管理等を  
 通して、薬剤師が関与することで職種の  
 専門性(粉碎可否、吸収、下痢や脱水の  
 予防等)を生かしチーム医療の一員とし  
 て問題点の対応・提言することができ  
 た。他職種からも栄養と薬剤師の役割を  
 理解してもらうことができた。



- 城北病院の学生実習プログラムの検討  
 城北病院 中西 剛明  
 昨年と今年行った2週間コースの実習  
 での学生の感想などを分析、プログラム  
 上重視した内容が活かされたかを検討し  
 た。結果、指導する薬剤師の日常業務に  
 差支えのないように組んだ実習プログラ  
 ムでも濃い内容で学べ、学生が変わりう  
 ることがわかった。



## 第2分科会 地域医療分科会

- 薬局研修中の薬学教員による実践報告  
 NPO 健康環境教育の会アカンサス  
 薬局 鈴木 永雄  
 これまで、大学の教員が病院薬局実務  
 実習指導に直接当たることは皆無であっ  
 たが、今後、実習指導者として参画する  
 ことが必要となる。4月からアカンサス  
 薬局で薬剤師として研修し、患者本位の  
 医療のため、調剤ミスをしなるとの身体  
 的心的負担の中、正確かつ淡々とこなす  
 姿に薬剤師倫理の実践を見出した。



- ワルファリンカリウム製剤服用者の意識  
 調査を実施して  
 ヘルスプランニング金沢平和町薬の  
 花薬局 萩原 敬子



ワルファリンの安全な使用を目的に、  
 個々の服用者の意識調査を行い服薬支援

に活用することにした。VK との拮抗、相互作用は理解し難く、今後も摂取食品、併用薬など繰り返し服薬支援を行い、お薬手帳の活用をすすめていく。

- ノンコンプライアンスは薬剤師の責任  
石川県薬剤師会 中森 慶滋



平成17年度、石川県薬剤師会は患者ノンコンプライアンスの改善について取り組み、原因を探り対策を立てられるようツールを作成し配布した。

患者に服薬目的をよく説明し、患者自らが正しく理解することを自律的に行えるよう指導、ノンコンプライアンスを改善する。

### 第3分科会 環境衛生分科会

- いわゆる健康食品から医薬品成分が検出された事例について

石川県保健環境センター

吉村 瑞江

健康食品から医薬品成分が検出される例は後を絶たず、当県でも健康被害事例や他県での発生による相談事例があった。今後も混入のおそれのある医薬品成分の情報収集、標準品の整備、試験方法の検討等、緊急に対応できる体制を整備しておく必要がある。



## 原稿を募集しています。

「県薬レポート」では、この小冊子をより一層愛されるものになりたいと願って、読者の皆様から広く原稿を募集しています。

テーマや内容、体裁は自由です。評論、随筆、意見、提言、店頭体験談、趣味の話、詩、短歌、俳句、川柳、或はマンガ、イラスト、カット、写真等々何んでも結構です。ただしあまり長いものは御遠慮の程を……。

用紙や宛先等は下記のとおりです。

用紙：400字詰原稿用紙又はハガキ

✂切：特に設けていませんいつでもどうぞ

宛先：金沢市広岡町イ25 - 10

社団法人石川県薬剤師会内

その他：採否は編集係におまかせ下さい。なお、いただいた原稿はお返してきませんのでご了承下さい。

### 「県薬レポート」編集係

編集員：池田智恵子、亀田 実、茶谷美年子、  
中野 修、三浦 智子、森 正昭

石川県薬剤師会ホームページのアドレス

<http://www2.icnet.or.jp/~isiyaku/>

会員専用パスワード

ID: ipa01 password: 1111(いずれも半角入力)

eメール・アドレス

isiyaku@plaza-woo.jp